

**イザ!**  
**という時**  
**のために!**

“9月1日 防災の日”

1923年（大正12年）

11時58分

関東大震災を思い起こし、  
必ず来る東京直下の大地震  
に備えて8月24日(日)、

隣人協力会と東町会が防災訓練を実施しました。

野方消防署大和出張所、野方消防団第一分団のみなさんの指導のもと、参加者全員が 街頭消火器と軽可搬消火ポンプ の操作方法を実際に体験しました。

簡単そうに思えた街頭消火器も、訓練だとわかっていても意外と緊張するもので、操作順序を間違えたり、火元にホースを向ける前に足元に噴射してしまったり・・・。

この訓練で、防火・防災の意識を高めるとともに、何よりも地域の人たちと協働して災害に立ち向かうことの大切さを実感できたのではないのでしょうか。



### 東町会 上高田台公園

軽可搬消火ポンプの操作方法を消防署員から説明を受ける東町会のみなさん。

町会連合会では2年に1回、11月、軽可搬消火ポンプ操法大会を開催しています。（今年は中野消防署管内で実施）最近は中学生の消火隊チームも参加するようになりました。

あなたも来年の大会に向けてチャレンジしてみませんか？

もちろん女性の参加もOKです。選手になりたい方は町会・防災会の役員へご相談ください。



## 隣人協力会 三丁目公園

街頭消火器を使って初期消火の訓練。

取扱い要領は、本物の街頭消火器と同じです。

どこに置いてあるのか知っていますか？

あなたのまちのどこかに必ず設置されていますよ。

自宅の近くだけではなく、通勤・通学途上でもどこに設置されているか覚えておくといざという時に必ず役に立ちます。

およそ30軒に1本ほどの設置台数だそうです。家から外に出て道路の左右を見渡せば必ず見つかりそうですね。



\* 街頭消火器の保管箱 \*  
この箱がゆがんでいる、点検済みシールが破れているなどの場合は、消火器の盗難やいたずらされた可能性があります。

すぐに区民活動センターや町会・防災会にご連絡をお願いします。

